あなただけの推し切手を探してみませんか？

≪はじめに≫中学・高等学校用

みなさんはお友達と連絡を取る時、どのような手段を使っていますか？LINE や instagram などの SNS が一般的でしょうか。今から 30 年ほど前、みなさんの親が若い時は、携帯電話もまだ普及しておらす、家の電話や街の公衆電話が友達と連絡を取る手段でした。電話が普及する前、みなさんの祖父母が若い時は、もちろん電話も普及しておらず、お手紙のやり取りが普通でした。今回は、明治 4 年(1871 年)に発行され、150 年以上も利用され続けている「切手」や「郵便」についてお知らせしたいと思います。

≪はがき・手紙を送るには≫

はがきには、①郵便局で常時販売している通常はがき（85 円）②年賀はがき（お年玉付郵便はがき）③私製ハガキ(85 円切手を貼る必要がある)などがあり、特に年賀はがきは送ったり、届いたりしたことがあり、ご存じの方も多いと思います。

手紙には、いろいろなサイズがありますが、一般的な封筒(定型サイズ)の場合、110 円の切手を貼ります。はがきは 85 円、手紙は 110 円で日本全国に届けることができます。送るには、郵便ポストに投函するか郵便局に持参も可能です。

≪切手の種類≫

・普通切手

郵便局でいつでも買うことができます。切手のデザインは、植物や動物が描かれており、季節や地域に関係がなく、いつでも使えるデザインになっています。

・記念切手

イベント、記念事業など、様々なテーマをもとに発行されます。アニメの切手やキャラクターの切手も多数発行されています。

・ふるさと切手

各地域の行事、風景などをテーマにしたもので、各都道府県の特徴があります。

・グリーティング切手

春、夏、秋、冬の季節を中心に、季節のお手紙を出すときに使いやすいデザインになっています。2021 年 12 月には「鬼滅の刃」の切手が発行され、大変人気がありました。

・フレーム切手

郵便局の WEB サイトからあなただけのオリジナルのフレーム切手を作ることができます。皆さんの写真やイラストが切手になるなんて素敵だと思いませんか？

≪「郵便」+「趣味」＝「郵趣」≫

さて、切手の歴史や種類、利用方法について触れてきましたが、ここから「郵趣」についてご説明します。「切手収集が趣味」などと言ったら、少し前まで根暗な「オタク」と断定されてしまいました。今は「オタク活動」が「推し活」などと表現され、市民権を得ていますね。あなたの「推し」はだれでしょうか？どのような「推し活」をしていますか？

≪切手の集め方≫

自宅に届く郵便に切手が貼って、思わず「きれいだな、素敵だな。」と思ったことはありませんか？その切手の周りを少し大きめに切って、水につけてみましょう。30 分位で台紙からはがれますので、裏のりを水で洗い流して、新聞紙などの上で乾かします。乾いたら出来上がりです。

あなたは今、自分の「推し」を手に入れました。切手収納用

のストックブックに並べても良いし、100 円ショップで見かける「推し活」グッズを活用して、缶バッチやキーホルダー、マグネットにしても素敵です。もちろん切手は郵便局で買うことができますし、専門の切手ショップでも手に入ります。世界各国の切手を販売するイベントも全国で開催されています。

≪「風景印」とは？≫

「風景印」とは郵便局で使われている消印の一つで、図案は各地域の名所、特産物などがデザインされています。図案は「郵便局の WEB サイト」で検索できます。遠くに住んでいる友達や親戚に「風景印」でお手紙を出したら、きっと喜ばれるでしょう。

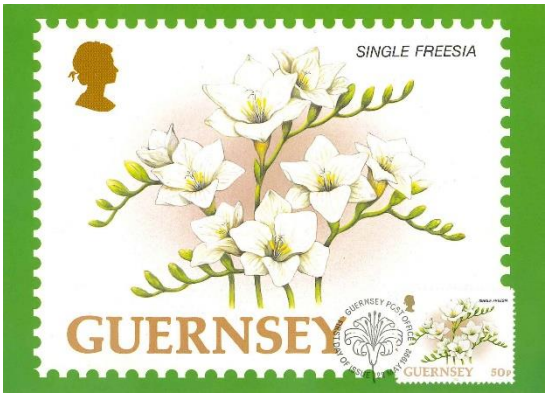
自分の中学や高校付近の地図を用意し、その地図に郵便局、その郵便局の風景印をおとしていきます。さらに、風景印に記載されている名所や特産物なども記載してみると立派な「自由研究」の出来上がりです。さらにその地図を持って郵便局巡りをしながら歩いてみると、普段見落としていた様々な発見があるはずです。

≪文通をしてみませんか？≫

みなさんはオンラインゲームを通して、既に国内や海外にたくさんのお友達がいる人も多いと思いますが、さらに進めて文通をしてはいかがでしょうか。

文通相手は PFC(青少年ペンフレンドクラブ・入会は無料)に入会すると紹介してもらえます。国内文通の場合、自分の情報を掲載することもできますし、掲載された情報をもとに文通相手の紹介を申し込むこともできます。海外文通の場合は、掲載された情報を読んで興味のある方にお申込みをするとよいでしょう。今は翻訳ソフトも充実していますし、中学生のみなさんでも海外文通にチャレンジしやすい環境です。海外の人やその人からの生の情報に触れることは、英語の勉強のみならず、社会・理科分野への理解が深まります。また、文通相手からのお手紙には、国内や海外の切手が貼ってありますので、そこから切手を収集することができますね。

≪Postcrossing（ポストクロッシング）とは≫



海外の人と気軽にポストカードの交換ができるシステムです。みなさんが海外のどなたかにポストカードを送るとランダムに選出された他の方から、ポストカードを受け取ることができる仕組みです。海外にハガキを送る料金（100円）で海外の方とポストカードの交換ができます。

近代郵便制度はイギリスから始まったため、イギリス切手には国名表示がありません。イギリス切手にはエリザベス女王の横顔のシルエットがデザインされていますが、徐々にチャールズ国王の肖像に変更になっていきます。海外からのポストカードに貼られた切手を観察するだけで、世界の“今”を感じることができるでしょう。さらに海外の美しいデザインの切手や壮大な景色が描かれたポストカードなどを見ることができますし、楽しみは尽きないでしょう。

≪切手の博物館に行ってみよう≫

切手の博物館は、東京・目白駅の近くにあり、世界各国の切手を楽しく学べます。今は一瞬で世界中の人とコミュニケーションがとれる時代です。むかしむかしドキドキしながら、ポストをのぞいた日があったことを体験してみませんか。

≪おわりに≫

難しく考えることはありません。気に入った切手を集めたり、国内や海外の方と文通をしたり、ポストカードの交換をしたり、日常の中にみなさんの「郵趣」を見つけてください。

制作・発行：（公財）日本郵趣協会(2024 年度)

171-0031 東京都豊島区目白 1-4-23 切手の博物館 4 階

TEL 03-5951-3311（代表） FAX 03-5951-3315